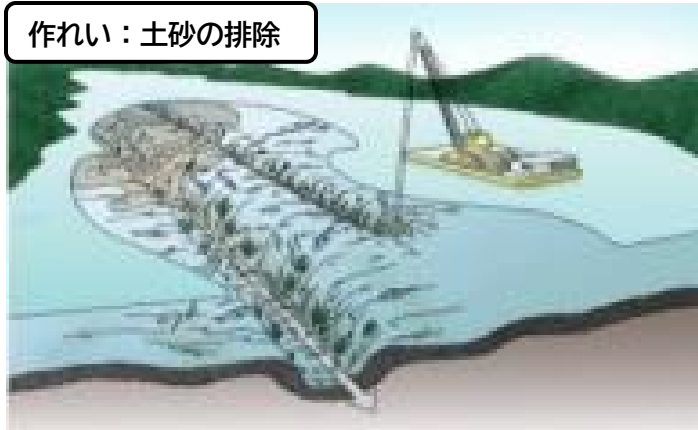


熊本県における作れいの取組み

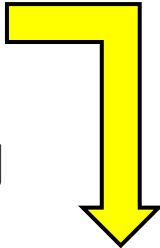
熊本県漁港漁場整備課

熊本県における作れいの取組み

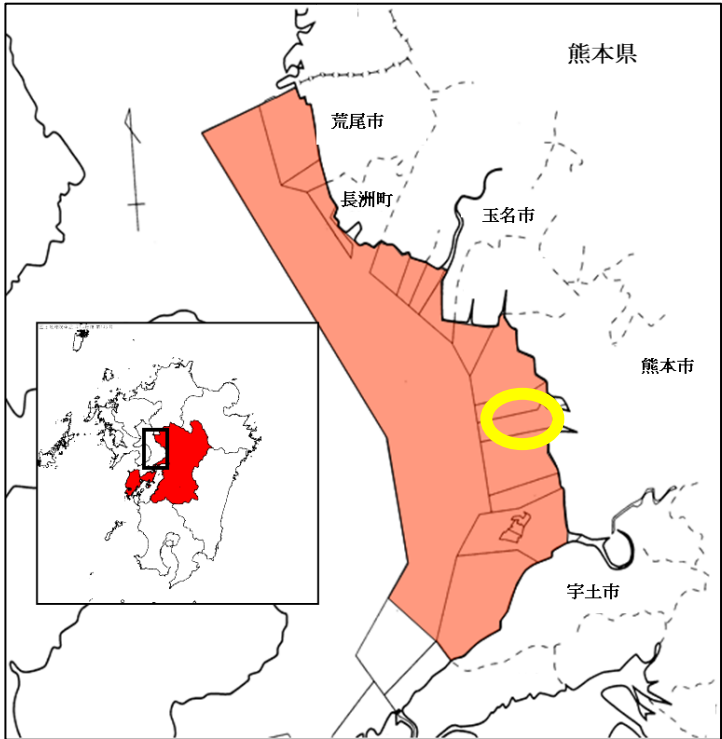


浅瀬、干潟に局所的な滞すじをつくることにより、
滞すじ部分の流速や流量を増加させ、一様な平面流を
破壊して、海水交換の増加を図る工法

- ・事業名 : 水産環境整備事業（特定事業）
 - ・地区名 : 熊本有明地区（荒尾市～宇土市）
 - ・事業期間 : 令和2年度～令和11年度
 - ・事業内容 : 覆砂118ha
 - ・事業費 : 2,338百万円
 - ・事業主体 : 熊本県
- 作れい2.1km
耕うん1.9ha



令和2年7月豪雨の影響で河道流心部が土砂堆積
→令和3・4年度に作れいを実施



漁場への淡水・土砂流入による影響と作れいの取組み

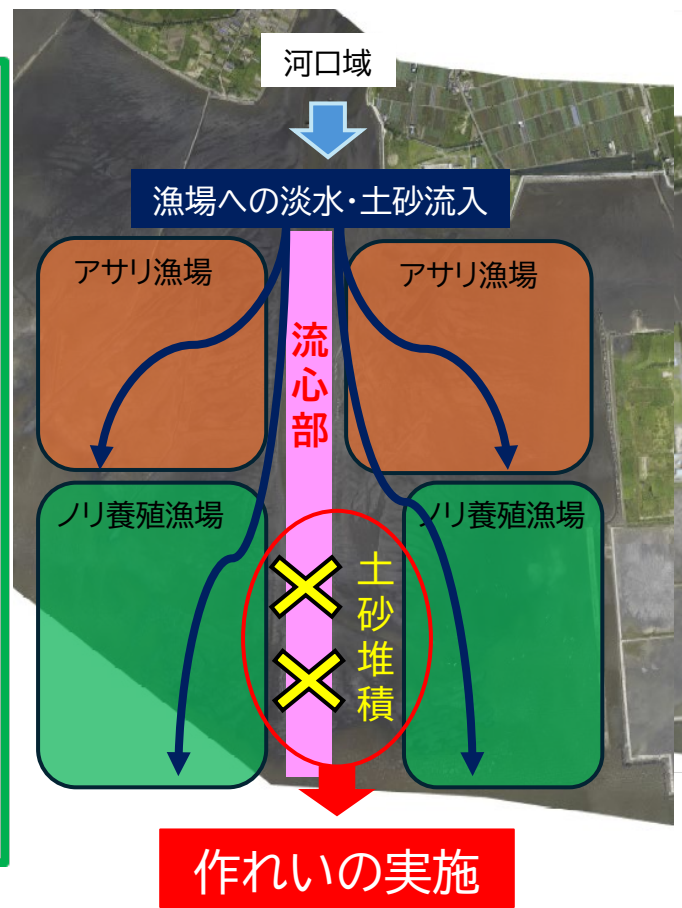
豪雨等災害によって流入した土砂が河道流心部に堆積・埋塞し、河川水（淡水）や土砂の排水・排出が阻害されることで漁場環境の悪化による漁業被害が発生する → 作れいの実施

《ノリへの影響》

- ①流心部に土砂が堆積・埋塞
- ②淡水がノリ養殖漁場に流入
- ③淡水被害発生



堆積した土砂



《アサリへの影響》

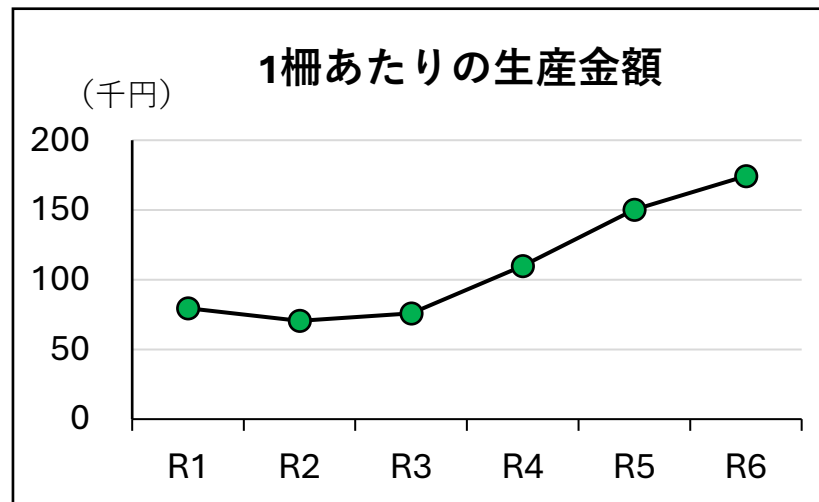
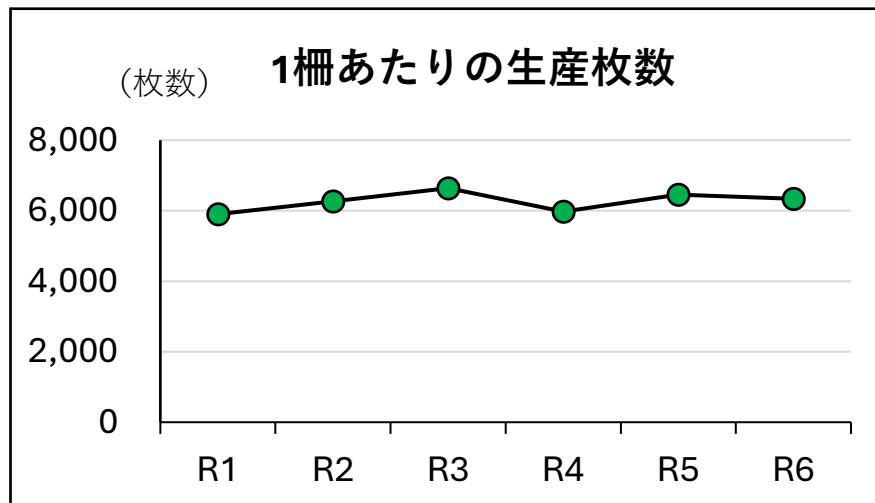
- ①干潟漁場へ土砂・淡水流入
- ②漁場環境の悪化
- ③アサリ等のへい死発生



底質悪化により衰弱したアサリ

作れいの取り組み効果

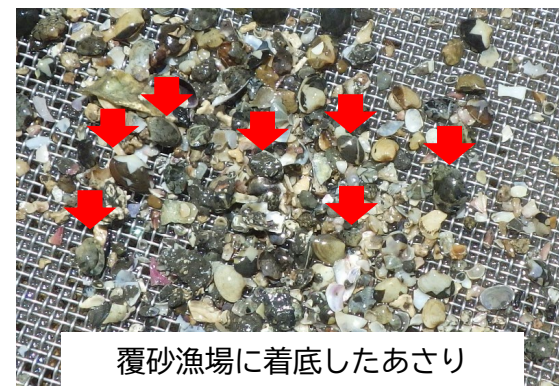
【ノリ】作れいの実施により、河川水（淡水）がノリ漁場内に流入することで起こるノリの芽流れを防ぎ、ノリ養殖生産量の安定が期待できる



令和3・4年度の作れいの実施により、ノリの生産量が安定し、生産額は上昇

作れいにより防ぐことができた想定被害額：43百万円/年

【アサリ】作れいの実施により、底質改善が図られ、アサリをはじめとする底生生物が増加。これにより干潟が持つ水環境の保全・修復機能の向上が期待できる



熊本県では、作れい等の実施により、漁場環境の改善を行い、アサリ採貝漁業及びノリ養殖漁業の経営向上を図っていく



Fin